

『共生・協働』でまちづくり vol.21

『共生・協働』とは、自治会やNPO法人・ボランティア団体・企業等多様な主体（パートナー）と行政が相互の理解と信頼のもと、目的を共有し、連携・協力して地域の公共的な問題の解決を目指すことです。

曾於市内でも「共生・協働の地域社会づくり」を進めています。市民の皆さんにも理解を深めていただくため、地域づくりやボランティアに意欲的に取り組む団体の活動等を紹介します。

地域づくり活動Q & A

地域づくり活動とは、市民の皆さんが自分たちの住む地域を自分たちが知恵や力を出しあい、住みやすい環境にするために取り組む活動のことです。

「自分も地域のために何かしてみたい」と思ったら、それが活動の第一歩です。

Q1 地域づくり活動は誰でもできるものですか？

A1 活動している人は、奉仕や自己犠牲の心を持った特別な人というわけではありません。特別な技能をもっている人ばかりでもありません。何かのきっかけがあって、活動しはじめた人達です。「町を歩いていて気になることがあったので、なんとかしたい」「周囲に助けてあげたい人がいる」など、自分たちの地域をより良くしたいという気持ちがあれば誰にでもできる活動です。

Q2 活動にあたっての心構えは？

A2 自分たちの住んでいる地域をより良くしたいという思いから、個性や想像力を発揮し、行動することによって、自分の心を豊かにすることができます。また、地域の課題解決のために、地域のさまざまな人と知恵と力を出し合って活動することにより、お金では手に入らない出会いや喜びを手に入れるこ

とができます。そのためには、“できるときに”“できることを”“できる範囲で”自分自身が楽しみながら活動することが大切です。

Q3 気軽に参加できる活動はありますか？

A3 地域に目を向けると、自治会や校区公民館等でお祭りや地域清掃、バザーなどさまざまな行事が行われていることがわかります。これらの行事に一度参加してみましょう。そうすれば、地域の人々と直接ふれあうことができ、活動がどのようなものか体験することができます。また、各市民活動団体へ直接問い合わせるという手段もあります。とにかく一度行動してみることが大切です。

Q4 時間がない人にもできることってありますか？

A4 地域づくり活動を行っている方々は、主婦や高齢者が中心というイメージがありますが、仕事をしている人も空いている時間をみつけて活動している方がたくさんいます。それでも時間がないという人には、活動内容に共感できる、趣旨に賛同できるものを見極めて、寄付・募金するといった方法もあります。